

電車どおり



ホームページ
はこちら



今月の表紙
津軽海峡の漁火
(函館観光画像ライブラリーより)



Copyright(c) Hakodate International Tourism and Convention Association

もくじ

- 1. 入院中のお子さまに花火を☆ ... 2p
- 2. 新型コロナウイルス感染症対策 ... 2p
- 3. 脱水・熱中症対策には経口補水液！ ... 3p
- 4. ノー・ヒット・ゾーン研修ダイジェスト動画 ... 4p

今年(2023年)夏は暑かった。
ご存知の方も多いと思いますが、
2023年8月10日、記録的な暑さとなり、
函館は観測史上最高気温である35.4℃を記録しました。
ちなみに、函館地方気象台の前身である「函館気候測量所」は日本で最初に気象観測をはじめた観測所で、
明治5年(1872年)から観測を開始しているそうです。(函館地方気象台ホームページより引用)



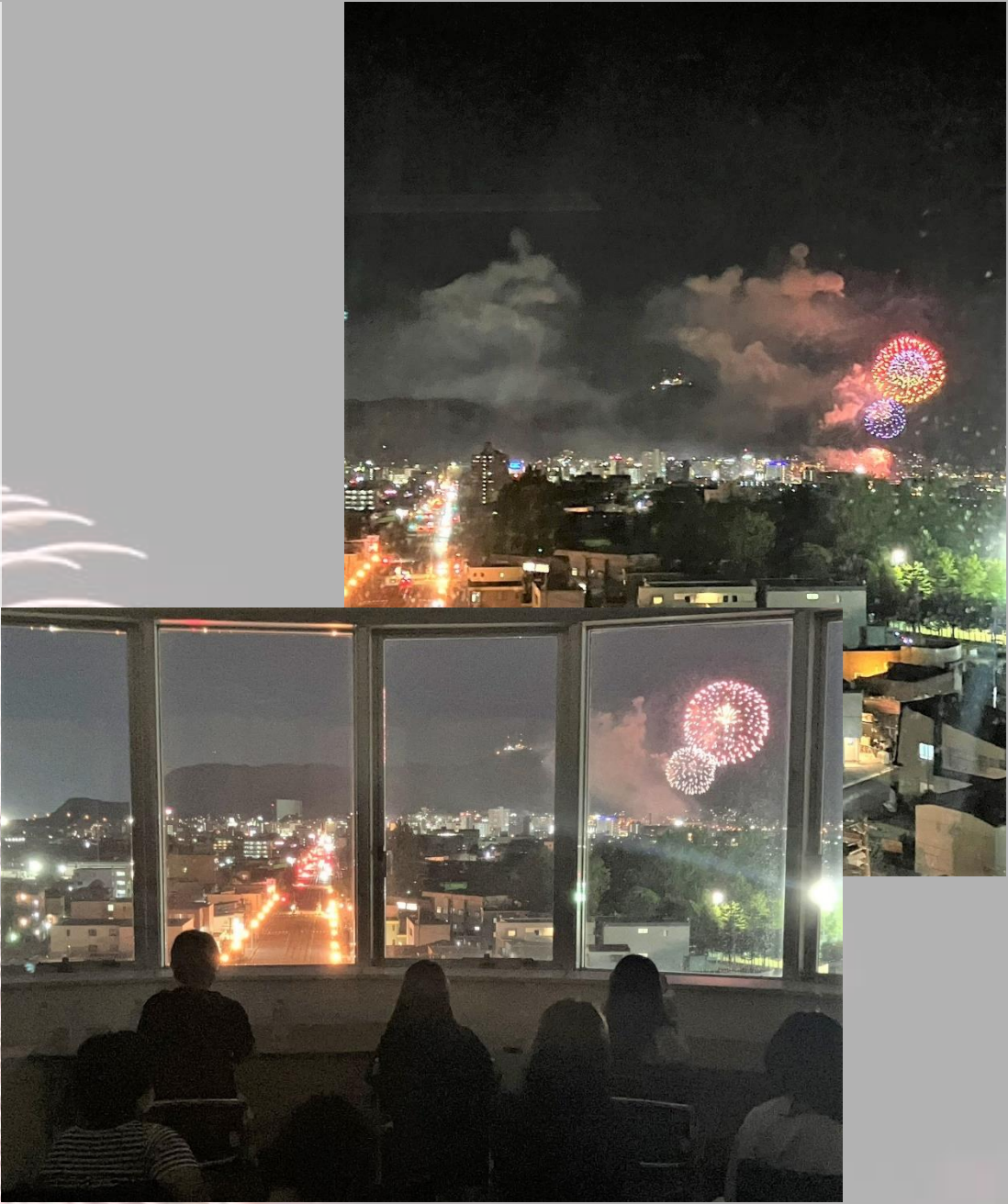
基本方針

- 道南の基幹病院として急性期医療に取り組みます。
- 断らない救急医療を実践し、住民の信頼と期待に応えます。
- 総合周産期母子医療センター及び北海道がん診療連携指定病院として高度で専門的な医療を提供します。
- 「患者さまの権利」を尊重し、安心して安全なチーム医療を実践します。
- 医療環境の発展と充実のため、地域の行政・医療機関との連携を強化します。
- ワークライフバランスに配慮した職場環境づくりと人材育成に力を入れます。

- 【患者さまの権利】
- ・安全で良質の医療を平等に受ける権利
 - ・自らが受けている医療について、十分な説明を受け、知る権利
 - ・セカンドオピニオンを求める権利
 - ・自らが受ける医療に参加し自己決定する権利
 - ・個人のプライバシーが守られる権利
 - ・個人として常にその人格、価値観が尊重される権利
- 【患者さまの義務】
- ・自らの健康状態を医療者にできるだけ正確に知らせる義務
 - ・医療者の説明や自らの疾病状態の理解に務める義務
 - ・病院の規則や医療者の指示に従い、医療に参加・協力する義務
 - ・他の患者さまの治療や医療者の業務に支障をきたさない義務
 - ・受けた診療に対し、医療費を支払う義務

1. 入院中のお子さまに花火大会を鑑賞してもらいました

2023年8月1日 函館港まつり開幕を彩る第68回道新花火大会が開催されました。
当日は当院病院長の発案により、急遽入院中のお子さまに花火大会を楽しんでもらおうと、普段は職員しか立ち入ることができない、南棟8階を開放し、花火を鑑賞してもらいました。
当時は天候もよく、風も少しあったため、花火は良く見え絶好の鑑賞日和。打ち上げ花火が上がるたびに、
「わぁー」「キレイー」といった歓声があちこちから上がりました。
鑑賞いただいた皆様にとって、小さな夏の思い出の一つになったならば幸いです。



2. 新型コロナウイルス感染症対策【抜粋】(R5.8.31 時点)

入館時の検温実施とマスク着用について

来館されるすべての方に対し、各玄関入口にて自動検温器による検温を行なっております。ご来院の方にはご協力をお願いいたします。なお、検温の結果、37.5℃以上ある方は個別に対応させていただきます。
また、院内では「ご自身を感染から守るため」「周囲に感染を広めないため」にもマスクを着用いただきますようお願いいたします。

マスク着用のお願い

ご自身を感染から守るために

マスク着用が効果的です

高齢者 基礎疾患を有する方 妊婦

重症化リスクの高い方が感染拡大時に混雑した場所に行く時

周囲の方に、感染を広げないために

マスクを着用しましょう

受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時 通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗り込む時

厚生労働省 リーフレットより

令和5年3月13日より、マスクの着用は個人の判断が基本となりますが、厚生労働省からの通達により、**ご自身を感染から守るため**また**周囲に感染を広めない**ためにも、**病院内では「マスク着用」**いただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

病院長

入院患者さまとのご面会について

現在、入院患者さまとのご面会を一部制限しております。病棟でのご面会については、デイルームでのご面会を原則とさせていただいており、一回につき2人まで、15分以内のご面会にご協力いただきますよう、お願いいたします。また、ご面会の際は、マスク着用と手指消毒をお願いいたします。
ご面会の際は「面会許可証」が必要です。面会前に1階総合案内にて「面会許可証」の発行を必ず受けてください。なお、病院からの呼び出し等でご来院の場合は、正面玄関の総合案内へお申出下さい。ただし、以下に該当する方は、病院からの呼び出し等でご来院の場合でも面会をお断りすることがございますので、予めご了承ください。
◆発熱、咳、喉の痛み、嘔吐、下痢などの症状のある方
◆マスク未着用の方

面会について

【面会時間】

- ◆月曜日～金曜日 15:00～20:00
- ◆土曜日・日曜日・祝日 13:00～20:00

※NICU/GCU、ICU、周産期センター、東3病棟については、総合案内又は各病棟スタッフにお声掛け下さい。

◆病棟でのご面会について(デイルームでの面会を原則とします)

・「**面会許可証**」の発行(1階総合案内にて)

・人数は**2人まで**

・時間は**15分以内**

・面会時は、**マスク着用と手指消毒**をお願いいたします

以下に該当する方は、**面会をお断りする場合がございます**。

- ◆発熱、咳、喉の痛み、嘔吐、下痢などの症状のある方
- ◆**マスク未着用**の方

今後、各種感染症の流行状況により、面会を制限する場合がございます。

令和5年5月24日 病院長

注意事項

病棟で面会される際は、「**面会許可証**」が必要です。

面会前に1階総合案内で「**面会許可証**」の発行を必ず受けてください。

3. 脱水・熱中症対策には経口補水液！



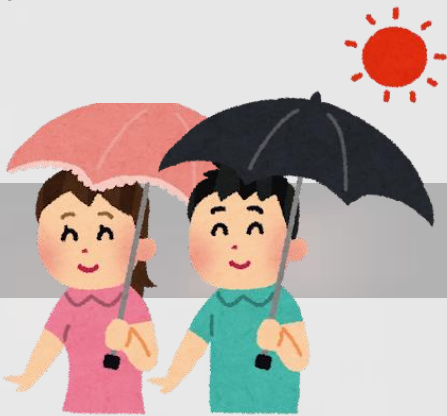
猛暑が終わりホッと一安心するところですが、油断は禁物です。
気温が低くなり始め、汗をかくことが少なくなります、水分補給を怠るとこの時期でも脱水症状・熱中症が起こります。

水分のみの補給だと脱水改善にはなりません。なぜなら体の中の水分だけではなく、主に塩分も多く失われるためです。

脱水症状の改善のためには塩分や糖分がバランスよく配合された水分を補給する事が大切です。脱水時、一般的に病院では塩分や糖分を含んだ点滴を打ちますが、自宅でも簡単に口から同じような水分を摂る事が可能です。それが近年話題の経口補水液です。

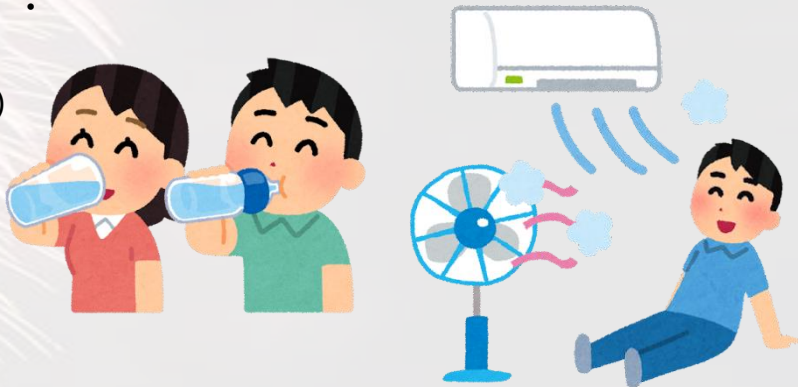
経口補水液とは一言でいうと、食塩と砂糖を一定の割合で水に溶かしたもので、これを口から飲むことにより、失われた成分を腸で速やかに吸収し、脱水症状を改善してくれます。

今回は脱水症の予防と自宅で簡単に作れる経口補水液について紹介します。



●脱水症の予防

- 部屋に温度計を置き、室温28℃を超えないように、扇風機やエアコンを上手に使う。
※最近では100円ショップ等でも温度計が販売されています！
- 喉が渴く前に、水分補給をしましょう。（運動や外仕事の前）
- お食事以外の水分摂取は1日1リットル以上を目標に。



●経口補水液の作り方

水1リットルに対して
砂糖40g（大さじ4と1/2）
塩3g（小さじ1/2）

を混ぜるだけで完成です！



また、高齢者の方は喉の渇きに気づきにくいので、
日中は2時間でコップ1杯の水分補給を目標としましょう。
あんかけや煮汁にとろみをつけた料理、
おやつをゼリーや水ようかんにするという工夫も
水分を摂る方法のひとつとなります。



4. ノー・ヒット・ゾーン研修ダイジェスト動画

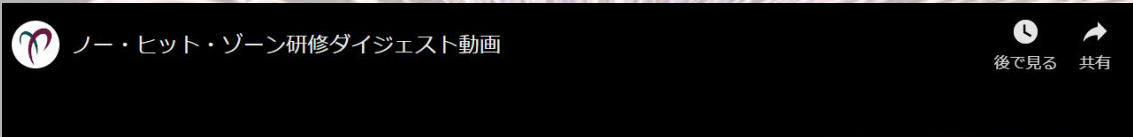
令和5年2月18日(土)に函館中央病院職員ならびに函館厚生院関連施設職員を対象とした

『体罰について考える～ノー・ヒット・ゾーンについて学ぼう～』

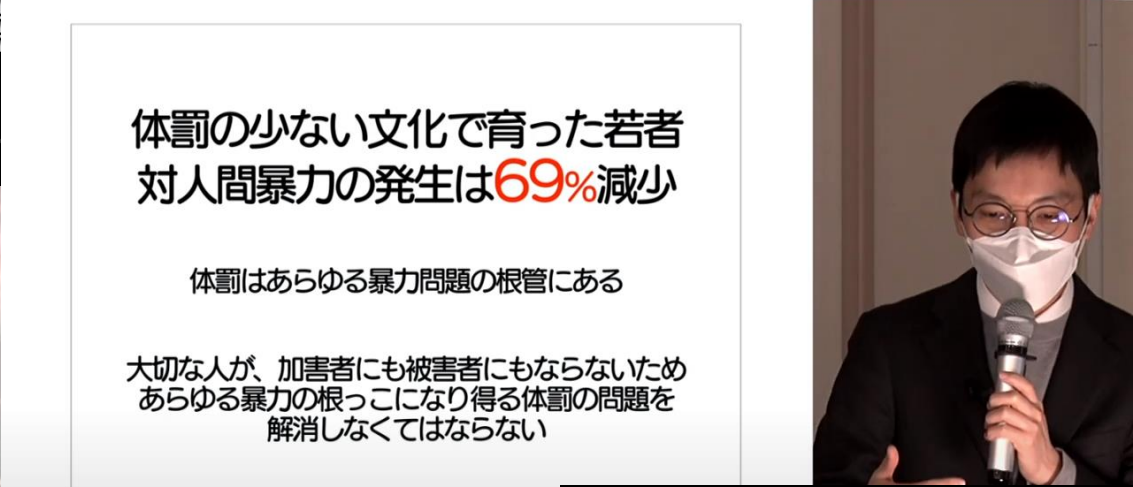
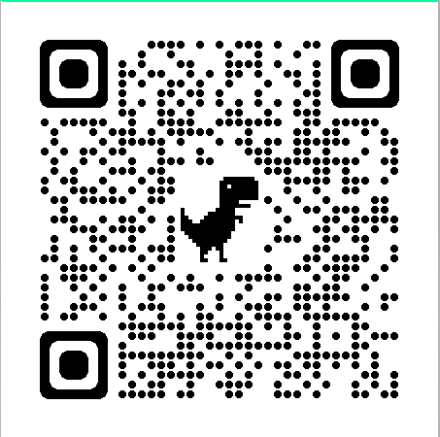
と題した研修会を開催致しました。講師は「医療現場からの体罰防止を考える会」発起人でもある鴨川市立国保病院病院長の小橋孝介先生に務めていただきました。

ノー・ヒット・ゾーン運動は、あらゆる暴力の禁止を呼びかける、病院発信の取り組みであり、非暴力の文化を所属組織や各家庭、ひろく地域に浸透させるツールとして、とても有用なものです。

この度、ノー・ヒット・ゾーン研修動画を当院の動画チャンネル（YouTube）にて公開いたしましたので、ぜひご覧ください。



ノー・ヒット・ゾーン
研修動画はこちら
↓↓↓



体罰や虐待に関して
セーブ・ザ・チルドレン
のホームページも
御覧下さい
↓↓↓

